

「感染予防対策」について

第8回KOBEマリンカップ

参加にあたって

- ① 大会参加者は、以前2週間（当日含む）の健康状態をチェックし体調が万全であること。
（※37度以上の発熱、咳やくしゃみ、倦怠感や息苦しさ等の症状がある場合は参加を控える）
- ② 参加人数を**1チーム35名以内**に制限する。内訳は各チームに委ねる。
- ③ チーム監督は「**参加者名簿**」を記入し、大会当日の朝、山の手JVC庄野へ提出。
- ④ 開場は本館2階ピロティから、誘導係の指示に沿ってスムーズに入場する。
- ⑤ 保護者は、チーム名と通し番号を記載した**ネームホルダー**（首から下げるもの）を付けること。
選手はユニフォーム又はチームTシャツを着用、指導者は「監・C・M」バッジを付ける。

観覧等について

- ⑥ 多目的ホールでの応援は観覧席にて必ずマスクを着用し大声は控える。（競技場には入れません）
スポーツ館での応援は、予選は主審側の壁際、午後からはDコートを応援や控えのスペースとする。
- ⑦ 撮影は観覧場所にて。（三脚を設置する場合はその場を離れることのないように）
- ⑧ **館内は全てマスク着用。**
- ⑨ こまめな手洗い、アルコールなどによる手指の消毒を実施する（手指用の消毒は各チームで準備）
- ⑩ 競技場では水分補給のみ、**昼食は多目的ホールの観覧席**にて食べること。
- ⑪ **ゴミ**は、ビニール袋に入れて密封し各自で持ち帰る。

競技について

- ⑬ 開・閉会式、表彰式は簡略化し、選手は十分な間隔をあけて整列する。
- ⑭ **コート設営と片付けは大人が行う。**
- ⑮ 試合終了後、**審判チームの保護者3名でボール・フラッグ・審判台・記録席・得点版の消毒を行う。**
消毒セットを各コートに常備する（コート用の消毒セットは山の手スタッフが準備）
- ⑯ 次の試合チームは審判の合図があるまで勝手にコート内に立ち入らない！
- ⑰ **競技中の選手のみマスクを外しても良い。**外したマスクの保管場所を管理する。
- ⑱ 消毒作業の軽減と時間短縮のため**コートチェンジは行いません。**
- ⑲ **電子ホイッスル**を使用する。
- ⑳ 試合前後の握手は一礼で代替する。
- ㉑ 大会前後のミーティングは3蜜を避け短時間で済ませる。

※大会終了後コロナ感染者が発生した場合、チームの監督へ報告すること。

監督は山の手JVC庄野までお知らせください。

